

要保存

# 家庭学習のすすめ

平成28年度版



柏原市立 柏原中学校

柏原市立 柏原小学校

柏原市立柏原東小学校

しょうがっこう ねんせい ひと がくしゅう ふん  
【小学校 1・2年生の人へ】《学習のめやすは、30分～》

- ★ 勉強をする前に、自分が学習する場所<机の上とそのまわり>をきちんとかたづけよう。
- ★ 勉強を始める前に、テレビなどを消して、勉強に集中できるようにしよう。
- ★ まずはじめに、宿題にとりかかろう。

《国語》

① ひらがな・カタカナ・漢字などを練習しましょう

- \* 教科書やお手本の字の形などをよく見て、正しく書けるように練習しましょう。
- \* えんぴつの持ち方や姿勢に気をつけて、ていねいに書きましょう。
- \* 教科書や、自分の好きな本にのっている文を、ノートに書き写しましょう。
- ※ 句読点(、。)・「一字下げ」・会話文に気をつけて写しましょう。



② 声に出して、教科書を読みましょう。

- \* 句読点(、。)や会話文に気をつけて、すらすら読めるように練習しましょう。
- \* 毎日続けて読んで、おぼえられるくらいにしましょう。

③ 作文を書いたり、日記をつけたりしましょう。

- \* 楽しかったことやおもしろかったことなどを、順序に気をつけて文に書きましょう。
- \* 文で書くだけでなく、絵や写真をそえたり、手紙を書いたりしていろいろな書き方をくふうしてみましょう。

さん すう  
《算数》

① 何度も計算練習をしましょう

- \* たし算やひき算が正しく計算できるように、計算カードなどで何度もくり返して練習しましょう。もしまちがえたら、答えが合うまでやり直しましょう。
- \* 九九が正しく言えるように、何度も練習しましょう。
- \* 最初は、スピードよりも正しく計算できることの方が大切です。正しい計算の仕方を、キッチリと身につけましょう。正しく計算できるようになったら、だんだん速く計算できるように練習しましょう。



② 問題づくりにチャレンジしてみましょう

- \* たし算やひき算のお話(問題)を、自分で考えてつくってみましょう。

## 《読 書》

- \* 学校の図書室や柏原市立図書館でいろいろな読み物を借りて、おうちで読みましょう。
- \* 同一作者のシリーズを読んだりもしましょう。



## 《その他》

- \* おうちの人と相談して、お手伝いすることを決めましょう。  
決まったら、毎日続けましょう。
- \* なわとびやおりがみにも、チャレンジしましょう。
- \* けん玉・あやとり・カルタや百人一首など、古くから伝わる遊びにも挑戦しましょう。
- \* 公園や家のまわりにはえている木や草をかんさつしましょう。
  - ・その木や草の葉のようすをよく見てみましょう。
  - ・春・夏・秋・冬、季節によって、木や草がどんなふうに変わっていくのか、かんさつ日記をつくってみましょう。
- \* 学習のまとめや復習、好きな学習をしましょう。



## 保護者の皆様へ

- ① 小学校低学年の学習の特徴は・・・
  - 「読み、書き、計算」など、基礎的な学習が大切です。
  - 低学年の学習の多くは、身のまわりの生活と深く結びついています。  
具体的な物を使って考えたり、繰り返し練習したりして、学習内容を自分のものにしていきましょう。
- ② 学習習慣を身につけさせるためには・・・
  - 「早寝早起き、朝ごはん」「朝の排便」などの基本的な生活習慣のリズムが、身につけていけば、学習習慣も自然と身につけていきます。
  - 家庭学習の第一歩は、毎日、「宿題をやりきること」「明日の授業の準備を自分ですること」です。宿題の点検を御願います。
  - 学校生活に慣れるまでは、  
『学校からの連絡やお便りを、お子様と一緒に確かめる』  
『学習する時間を決める。〇時～〇時まで』  
など、保護者からの助けも必要です。  
⇒ 学習時間は、あくまでもめやすとして、示してあります。  
お子様とじっくり相談しながら、決めてください。
- ③ 認めて、ほめる
  - この時期の子どもは、「もっと知りたい」「もっとできるようになりたい」という気持ちでいっぱいです。  
できないことをしかるよりも、  
『自分からしようとする気持ち』になったことを認めてあげる  
『ここまでできたね』『自分でやろうとするのはすてきだよ』とほめてあげる、  
そうすることで、お子様はさらにやる気になります。

## 【小学校3・4年生の人へ】《学習のめやすは、40分～》

- ★ 自分が決めた時間になったら、すすんで学習しましょう。
- ★ 学習を始める前に、学習する場所をかたづけ、テレビや音楽を消しましょう。
- ★ まず宿題をしましょう。中学年からは宿題＋自主学习をするようにしましょう。

### 《国 語》

#### 1 漢字・ローマ字の練習をしよう

- \* 漢字の形をよく見て、『とめ』『はね』『はらい』などに気をつけて、正確かつていねいに文字が書けるように練習しましょう。『書き順』『読み』『送り仮名』や『文字の組み立て』にも注意しましょう。
- \* 生活の中で使われているローマ字を見つけましょう。
- \* 教科書や好きな本にのっている文章を視写ししゃしましょう。



#### 2 音読をしよう

- \* 毎日、音読をする習慣を身につけましょう。
  - ※ 『速さ』や『間の取り方』『声の大きさ』に気をつけて、気持ちや様子が表れるよう、声に出して読みましょう。
  - ※ 会話文は、気持ちを考えて、声に出して読みましょう。短歌や俳句の暗唱にもチャレンジしましょう。

#### 3 作文・日記にチャレンジしよう

- \* 自分が思ったこと、その日にあったことなどを、はじめ・なか・おわりなど、文章の組み立てを考えて、書きましょう。

#### 4 国語辞典・漢字辞典を使おう

- \* 教科書に出てきたわからない言葉や漢字を調べたり、その言葉や漢字を使って文章を作ったりしてみましょう。



### 《算 数》

#### 1 計算練習をしよう

- \* ひっ算は、『位』をそろえて定規を使って書き、手順を確かめながら計算しましょう。かけ算や割り算などの正しい計算の仕方が身に付くよう、くりかえし練習しましょう。
- \* 正しく計算できるようになったら、だんだん速くできるように練習しましょう。

#### 2 算数の問題を作ったり、身のまわりにある『算数』をさがしてみよう

- \* 式を立ててから、文章の問題を作りましょう。身のまわりの出来事などを問題にしてみましょう。
- \* 習った図形の形を身の周りから見つけたり、時計を見て時間の計算をしたりしましょう。

#### 3 コンパス・分度器・三角定規を使おう

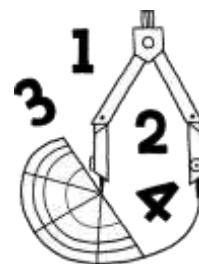
- \* コンパスや分度器などが正確に使えるように繰り返し練習しましょう。

### 《社 会》

#### ☆ 地図に親しもう

地図記号や八方位を覚えましょう。柏原市のまわりの市町村や47都道府県の名前や位置などを調べてみましょう。

- ※ 旅行する気分になって、地図にのっている鉄道や道路をたどったり、おもしろい地名をさがしたりしてみましょう。地図は、とっても楽しいものです。



## 《理科》

- \* 公園や家のまわりなど、安全な場所を決めて、いろいろな植物やこん虫などを見つけましょう。季節が変わると、植物がどのように変わっていくかを調べましょう。かんさつ日記を書くのもいいですね。



## 《読書》

- \* 物語、歴史や科学の本、スポーツの本など、いろいろな種類の本を読みましょう。本を読んで感じたこと・考えたことなどをおうちの人に話したり、読んだ日付・本の題名・作者・簡単な『感想』を書いたりするのもいいですね。

## 《その他》

- \* おうちの人と相談して、お手伝いすることを決めて、毎日続けてみましょう。
- \* 音楽で習ったりコーダーの曲を練習したり、なわとびなどに挑戦したりしましょう。
- \* 学校で習ったことの復習は、その日のうちにしましょう。



## 保護者の皆様へ

### ① 小学校中学年の学習の特徴は・・・

- 社会や理科、総合的な学習の時間などの学習が始まります。国語辞典や地図帳などを使って、自分で調べるといった学習も増えます。算数では四則計算（＋、－、×、÷）の基礎・基本とともに、分数や小数など少しずつ抽象的な内容も学ぶようになります。

### ② 自主的な学習習慣を身につけさせるには・・・

- 学習をする前に、学習する場所の整理整頓を行い、自分から机に向かう姿勢と集中して取り組む習慣を身に付けさせることが重要です。
- 自分で今日の宿題を確認させ、必ずやりきらせましょう。ただし、おうちの方が宿題や持ち物を一緒に確認するなどの、手助けが必要です。  
徐々に自分自身でできるよう、支援していきましょう。



### ③ 継続した声かけを・・・

- 中学年の子どもたちは、学校生活にすいぶん慣れ、自立心が芽生えてくるとともに、自分でできることも多くなってきます。その一方で、1・2年生でせっかく身に付いたはずの学習習慣がくずれがちになったり、「急に勉強が難しくなった」と苦手意識をもったりする子どもでできます。

そんなとき、保護者の皆様のあたたかい助言や励ましの言葉が、子どもの自信ややる気をふくらませます。途中で投げ出さず、最後までやり遂げたときに感じる「できた」「わかった」という喜びが、学習習慣を身に付けることにつながるのです。

## 【小学校5・6年生の人へ】《学習のめやすは、50分～》

- ★ 遊ぶ時間帯と勉強する時間帯をはっきり区別をつけよう。〈勉強するときは、テレビ×〉
- ★ 机の上をかたづけ、学習に集中できる環境をつくろう。
- ★ 一週間の学習計画を立てて、好きな教科だけでなく苦手な教科も学習しよう。
- ★ まずはじめに、宿題にとりかかろう。

### 《国 語》

- \* 新しく出てきた語句や漢字の意味は、辞書で確認しよう。漢字の由来や意味が分かると、覚えやすくなります。
- \* 漢字の構成や字形を意識して、漢字ドリルを使って練習しよう。  
〈国語辞典・漢字辞典を、どんどん使おう〉  
習った漢字をもとに、自分で漢字テストを作って、解いてみるのもいいでしょう。
- \* 情景や登場人物の気持ちが伝わるように、強弱や速さ・間の取り方などを工夫しながら、教科書を音読してみよう。
- \* 詩や俳句、有名な文学作品や古典の読み物の書き出しの部分などを朗読したり、暗唱したりしてみよう。視写するのもいいですね。
- \* 俳句や短文づくりにチャレンジしてみよう。
- \* 興味のあるニュースを見つけたら、それについての意見文を書いてみよう。



### 《算 数》

- \* 計算ドリルの問題をどんどんやろう。計算問題の答え合わせを自分でできるようにしよう。よく間違える計算は、正しい答えを写すだけでなく、手順や 仕組みを確かめ、間違えた原因を確認し、くり返し練習する習慣を身につけよう。
- \* 分数や小数の計算では答えが出るまで途中の計算は消さずに書き残しましょう。間違えた原因を自分で発見することができます。正しく、早く計算できるように何度も練習しよう。
- \* 身のまわりの《算数さがし》をしよう。生活のいろいろなものの中にある比例・割合、さまざまな立体などを見つけてみよう。



### 《社 会》

- \* テレビや新聞で取り上げられた国名や地名をチェックしてみよう。自分が旅行する気分になって、世界の主な大陸や海洋、主な国の名称や首都などを調べるのもいいですね。
- \* スーパーで売られている野菜の産地について、地図帳で場所を確認したり、産地の生産高を調べたりすることによって、産業の様子を学習してみよう。
- \* 歴史上の人物や出来事、時代の特徴を調べたり、それらについて書かれた本を読んでみよう。さらに、私たちの生活と比較しながら、調べたり読んだりしたことを、年表や新聞・4コママンガにしてまとめてみるのもいいですね。



### 《理 科》

- \* 自分でテーマを決めて、自由研究に取り組んでみよう。学習したことを身のまわりで探したり、魚や昆虫の飼育や植物の栽培をしたり…、調べたことを新聞やレポートにまとめてみるのもいいですね。



## 《読書》

- ★ 物語、詩、古典、伝記、科学や芸術など、読書のジャンルを広げてみよう。教科書に出てくる本や同じ作者の本・同じテーマの本など、読み比べてみよう。
- ★ 簡単でもいいので、感想も書けるとよいですね。



## 《その他》

- ★ 宿題でわからないところは教科書やノートなどを見ながら、あきらめずにがんばろう。  
また、学校の学習内容を振り返りながら、教科書やノートなどを参考にして、苦手な学習内容を復習したり、次の学習の予習をしたりすることも大切です。
- ★ これまでの学年の学習を見直してみよう。例えば、算数では小数や分数のかけ算とわり算を学びますが、整数の計算や文章題などで計算の意味や仕組みが理解できていると、意欲的に学習に取り組むことができます。
- ★ 5年生の社会では日本の国土や産業を、6年生では歴史や公民等を学習します。日頃から新聞記事やテレビニュースなどをおうちの人と共通の話題にして、社会に目を向けられるようにして下さい。
- ★ 学習した内容を生活の中で実践したり、いかしたりできるようにしましょう。
- ★ おうちのお手伝いをしっかり続けましょう。

## 保護者の皆様へ

### ① 小学校高学年の学習の特徴は・・・

- 家庭科の学習が始まり、衣食住の基礎・基本を学びます。算数では分数の通分・約分に加えて分数のかけ算や割り算も学習します。
- 学習内容が多くなり、論理的な内容や抽象的な思考を伴う学習も増え、コンピュータや図書室などを使って調べる学習も増えます。
- 学校では、委員会活動、宿泊行事などで協調性や責任感が一層もとめられるようになります。



### ② 自主的な学習習慣を身につけさせるには・・・

- 自ら学ぶことのおもしろさや楽しさを体験することで、ものの見方や考え方を身に付けることができます。「歴史が好き」「計算は得意」などのように、得意な科目や好きな分野が見つかり、勉強好きになるきっかけにもなります。興味関心をもったものに、どんどん取り組ませるのもいいでしょう。
- 夜更かしなど生活のリズムの乱れや、おしやれなどへの過度の関心は、学習習慣に影響を及ぼします。子どもたちの放課後もすいぶん忙しくなります。もう一度生活習慣を見直し、自分に合った計画を立てて学習を進めさせることが重要です。

### ③ 子どもが自主的に学習する姿を見守り、そして、認める大切さ

- 高学年の子どもたちは、思春期を目の前にし、友人関係に悩んだり、劣等感を抱いたり、ときには大人への反抗もみられるようになります。ちょっとした変化も見逃さずに見守ることが重要です。「やればできる」という気持ちをもたせ、子どもの自尊感情を育てるように、ほめたり、励ましたりすることが大切です。

### ④ 小学生から中学生へ

- 中学生になると、心身ともに急速に成長し、大人になるための準備をはじめます。また、義務教育が終了する中学校3年間は、進路選択のための大切な時期ともなります。そこで、小学校高学年では、自主的に学習し、主体的に行動する習慣を身につけていくことが、これまで以上に求められます。